

令和7年度 英語科及びデジタル科実施状況について

(別紙2)

金沢市立夕日寺小学校

①児童アンケート

(1)英語科(小学校5年生:令和8年1月実施) (％)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語科の勉強が好きだ。	46.0	34.0	14.0	6.0	0.0
問2	英語科の勉強は大切だ。	83.0	11.0	6.0	0.0	0.0
問3	英語科の授業の内容が分かる。	63.0	31.0	6.0	0.0	0.0
問4	先生や友達に英語で質問することができる。	37.0	43.0	17.0	3.0	0.0
問5	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	29.0	37.0	23.0	11.0	0.0
問6	アルファベットの大文字が書ける。	80.0	11.0	6.0	3.0	0.0
問7	アルファベットの小文字が書ける。	83.0	9.0	6.0	3.0	0.0
問8	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	43.0	40.0	14.0	3.0	0.0
問9	教科書の単語や英文を読むことができる。	34.0	40.0	17.0	9.0	0.0

(2)デジタル科(小学校1～6年生:令和8年3月実施)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えば そう思う	そう思うわない
問1	自分やみんなのことを考えてICTを使うことができる。	57.1	28.1	11.4	2.4	1.0
問2	生活の中で上手にICTを使うことができる。	57.1	23.3	12.9	4.3	2.4
問3	深く広く学習するためにICTを使うことができる。	57.1	26.7	12.9	1.4	1.9

②指導改善の具体策

【英語科】 ・英語で質問したり答えたりすることに苦手意識をもつ児童が比較的多いので、「Small Talk」等で児童の発話機会を多く設ける。 ・「読むことができる」という質問に対し、「そう思う」と回答する児童が少ないので、単語や英文を、声を出してよむ時間を多く設ける。 【デジタル科】 ・どの問いに対しても肯定的回答が比較的多い。今後においても、効果的な活用法を学年や学校で話し合い、実践していく。
--

③学校関係者評価

・受験のためだけでなく、楽しみなら受け答えできる英語にしていけることが課題であり、普段から多く使うことも大事である。 ・AIを活用して会話をするなど、楽しめる工夫もできるのではないかな。 ・学び方を学ばせることが大切である。 ・塾等で先取りして学んでいる子の言動を、制御するのではなく認めてあげることで、授業を引っ張っていけるようになると良い。 ・デジタル科において、どんなことをしているか分からない保護者もいるのではないかな。学校公開や授業参観で参観できると良い。 ・人間らしさの学びや体験も大切に扱ってほしい。
--